

藤井 × **OCTAVE RE290**
PIEGA CL120X BEST MATCH

OCTAVEはドイツの真空管アンプブランド。50万円台のプリメインから1,000万オーバーのハイエンドセパレートアンプまで幅広いラインナップ。自社生産の高品質PMZトランスを採用しドイツならではの厳格かつきめ細やかな物作りが特徴。濃密な音楽再生力と真空管アンプ離れた静寂感と安定性が魅力。当店ではプリメインアンプV80が大人気。そのOCTAVEからの新製品で個人的に大ヒットのRE290。これが凄い！！

世田谷にお住まいのT様がアンプをお探しでしたので、早速お褒めし、ご自宅試聴となりました。お使いのスピーカーはPIEGAのCL120X、プリアンプはOCTAVE HP500SEをお使い。CLASSIC、JAZZ、POPSと幅広いジャンルをお聴きになられます。お持ちしたのはNuForce Reference18とOCTAVE RE290、どちらも100万クラスでPIEGA CL120Xを駆動する抜群のコストパフォーマンスパワーアンプ。まずは、Reference18でブルームス交響曲、ジェーン・マンハイム、マイケル・ジャクソン他を試聴。NuForceならではの高い浸透性と拡がり。スピーカーがワンサイズ大きくなった様なスケール感。ゾクとする様なボーカルも魅力です。T様のお好みはもう少しエネルギー感と厚みが欲しい。スピーカーの位置変更で厚みも出てきました。次にRE290を接続。同じ音源を試聴しました。最初にビックリしたのはS/Nの高さ。真空管アンプとは思えない静寂感。ゆとりあるオケのスケール感。奥行きも素晴らしく、遠くまで見渡せる立体感が超リアルです。マイケル・ジャクソンの「Man in the mirror」はヴォリュームを上げてても全くうるさくなく、再生音であることを忘れるほどのライブ感を体験。時間を忘れ次々とあらゆるジャンルを聴き入っていました。T様のお好みも、もちろんRE290。幅広い音楽を聴かれるT様にぴったりの選択となりました。



OCTAVE RE290
¥1,050,000



PIEGA CL120X
¥4,725,000(ペア)

高級機を3機集めての試聴 **フォノイコライザー三者三様**

Falls under three different



OCTAVE Phono Module ¥651,000～
(※入出力はモジュール式になり、仕様によって価格は変わります)



Burmester 100 ¥2,079,000



EMT JPA66 ¥3,990,000

偶然いずれもドイツ製ですが、音のキャラクターは三者三様で興味深いものに。アナログシステムの歴史と深いかわりのあるEMT「JPA66」。太く厚みを持った低域力強く、彫の深い再生は、眼前いっぱい繰り広げられるダイナミックな音楽に没頭させてくれます。瞬間的に発する音にインパクトがあって、その上音の消え際が何とも美しく、響きの余韻を楽しむことが出来るのはJPA66ならではの、メイン奏者が際立ち、音楽の、オーディオの醍醐味を感じさせます。

3機の中で、最もエレガントな「ドイツの雅」Burmester「100」。中高域に独特の輝きとゴージャスさのある再生で、ボーカルの質感は右に出るものがないほど秀逸。シナトラの声には深みがあり、感情がこもっているのを実感します。艶のあるトランペット、弦の層の厚みなど、音楽の柔らかな華やかさが実にインテリジェント。

さて、前述の2機に比べれば价格的に控えめなOCTAVE「フォノモジュール」。高S/N、圧倒的なドライブ力など、次々に「真空管アンプの常識」を破ってきたOCTAVEの新常識であるフォノイコライザーアンプ。価格面から比べずにとっても、ついA/B比較してしまうのが人の性ですが、「ここは欲しい！」という部分をしっかりと出してくれる、素晴らしいバランス感覚と音楽性を持ったフォノイコライザーでした。一番期待していなかったシヨルティ指揮の「ペーターヴェン交響曲第9番」では、サウンドステージ広くオーケストラの響きも美しく、躍動感にあふれ、爽やかに嬉しい驚きで聴かせてくれました。ちなみに、EMT、Burmesterはバランス出力で試聴。OCTAVEはアンバランス出力で試聴しました。評判の高いバランス出力で接続すれば、OCTAVEももっと驚きが大きかったかもしれませぬ。これも聴いてみるべく準備中。次回試聴が楽しみです。



NEWS

- ・DS 1stステップセミナー、ほぼ毎日開催中。スケジュールはHPにて。
- ・本ページ紹介のオリジナルスピーカー他、新モデル、その他の新情報については当店HP「SOUND CREATE TIMES」をご覧ください。

SOUND CREATE | 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-10-6 第一銀座ビル 7F
Tel.0120-62-8166 http://www.soundcreate.co.jp/

SOUND CREATE Legato | 〒104-0061 中央区銀座 2-4-17
Tel.03-5524-5828 http://www.soundcreate.co.jp/legato/

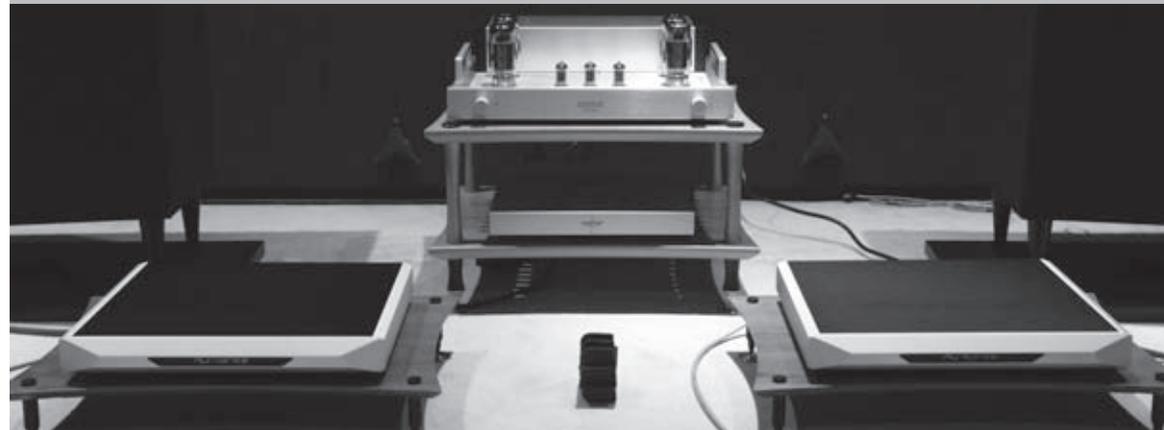
営業時間：12：00～19：00 定休日：毎週火曜日/第2、第3月曜日（祝日の場合第1月曜日に振替）

【取り扱いブランド】

LINN/PIEGA/B&W/ELAC/Davone/JBL/Raidoh Acoustics/Sonus faber/Mark&Daniel/Anthony Gallo/HARBETH/OCTAVE/NuForce/TRIGON/N-mode/QUADRASPIRE...etc
(ヴィンテージ各種)

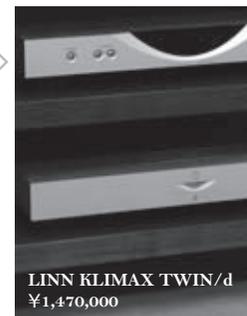


今季大注目のパワーアンプ3機種に、当店スタッフそれぞれがベストマッチなスピーカーを探してお勧めいたします！

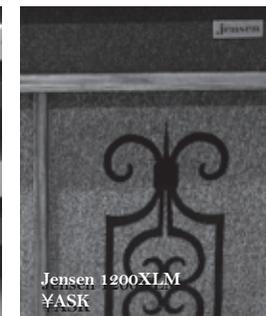


花林 × **KLIMAX TWIN/d**
Jensen 1200XLM BEST MATCH

21世紀を迎えた2001年に発表され10年以上経過したアンプが最新のグレードに生まれ変わるといことが、普通のこととして信じられますか？LINNのユーザーフレンドリーな姿勢が活かされ、よい形で実現したのが今日のKLIMAX TWIN/d。改良点は電源部のDPS化(ダイナミックパワーサプライ)。他モデルが続々とアップグレードしていく中で唯一残された最後の砦でした。DPS化の効果の程は既知のことでしたが、その期待をはるかに上回る形でアップグレードとなったのです。CDに代わるDSシリーズが発売、LP12のアップグレードが重ねられ、「ソースコンポーネントのLINN」というイメージが色濃くなっていった近年でしたが、今回の「アップグレード」と称したパワーアンプの開発では、どんなスピーカーでも「いかに効率的にドライブできるか」を主眼におき全てオリジナルで開発されています。実質3年の取り組みですが、その背景には長年にわたるLINNの「根性」とも言うべき探究心が数えきれないノウハウとして反映されているのです。旧タイプに比べワット数の大小ではない力強さと色気を備え、音楽の表現力を最重要視したことがはっきりわかる音。アップグレードの枠には収まらない「新製品」と言っても過言ではないでしょう。超弩級のヴィンテージスピーカーJensen1200XLMは、38cmウーファーが4発の他、ミッド、ツイーター、スーパーツイーターの4ウェイ7スピーカー。これを音楽性豊かにドライブしたのを聴いた日には、一時自宅でJBLをドライブするのに導入したTWINを手放したことをどんなに悔やんだことか。今回生まれ変わった本機は、不思議にJBLを代表とするホーンスピーカーに物凄くマッチングが良いのです。今までのLINNというイメージからは想像も出来ないほど、たくましくしなやかになった「KLIMAX TWIN/d」。私からの今季一押しのパワーアンプです。



LINN KLIMAX TWIN/d
¥1,470,000



Jensen 1200XLM
¥ASK

竹田 × **NuForce Reference18**
AudioMachina CRM BEST MATCH

この組み合わせを聴いた後、しばらく興奮を落ち着かせるまで文章にすることが出来ませんでした。スピーカーとアンプのマッチングがどんなに大切なものか改めて思い知らされた、ちょっとした事件でした。ビル・ヘンダソンの嘯むように歌う声の余韻、シナトラの「Only the Lonely」は、ストリングスをバックに、愛を失い失意の底から感情を絞り出すように歌う彼の哀しみが、さざ波のように伝わってきます。広い静寂の中にサウンドステージが広がり、メイン奏者の心情が豊かに再現される様は見事の一言。かと思えば、エリントン楽団では、スポットの当てられた奏者とビッグバンドの掛け合いが気持ちよくスイングし、アップテンポな音楽は思わず体が乗ってしまう程リズムカルに。CRMのユニットがしっかりとかつ細やかにドライブされ、いかなるテンポであっても中域全般の音階がきちっと追え、ミュージシャンの粋な計らいを知り、心のひだに触れることが出来るのです。シルキーながら体温のある質感と、サウンドステージのクリアネスは、NuForceの真骨頂。ハイファイ一辺倒にならずに、音楽を「聴かせる」アンプ。互いが良いところを引き出しあい1+1が3以上の幸福感を与えてくれるベストマッチな組み合わせ。どんな音楽でも！と言いたいところですが、ここは取って…まずは究極的に素晴らしい「声モノ」をお聴き頂きたいと思います。



Nuforce Reference18
(モノラルパワーアンプ)
¥945,000(ペア)



Audio Machina
¥1,029,000(ペア)